

令和元年度



# 赤木小だより

令和元年10月 8日 No.15 文責 校長 鈴木 久

《2学期：赤木の子どもは》

3つのあい

- ・ 支えあい
- ・ 学びあい
- ・ 高めあい

のできる子ども



## 心ひとつに演奏した、感動の「エグメント」序曲！

10月2日（水）、市民文化センターで行われました小中学校合奏祭で、赤木小57名の特設合奏部は、難曲のベートーベン作曲「エグメント序曲」に挑戦し、素晴らしい演奏を披露してくれました。エグメント序曲は、ゲーテの戯曲の「悲劇」を表しています。子どもたちは、曲想を踏まえながら、冒頭は暗いイメージから始まり、幾多の苦悩を乗り越え、最後は華々しいエンディングで幕を下ろすといったストーリーがはっきりと伝わる感動の演奏でした。

保護者の皆さまには、本校の特設合奏部を大きく温かく支えていただき誠にありがとうございました。心より深く感謝申し上げます。次の発表は、赤木の日のステージとなります。



# 赤木小の研究テーマ：共に育ち高まり合う学びの創造

## 3年1組：道徳「絵葉書と切手（友情・信頼）」

9月25日（水）、5校時目に3年1組で道徳の授業研究会が行われました。

授業テーマは、「読み物資料の絵葉書と切手の主人公の心理的葛藤について理解を深めたり、手紙を書く疑似体験をしたりすることにより、友だちと互いに信頼し合い、助け合うことの大切さについて理解を深める授業」でした。子どもたちは、切手代が足りなかったことを知らせるか、知らせないかを思い悩み、迷い、葛藤し、それぞれの理由を自分のことばで伝え合っていました。また、知らせることに決めた手紙の書き方を学び合っていました。



知らせない！そのわけは、・・・！



さて、みなさんだったら知らせますか？知らせませんか？迷っちゃうね！



知らせてしまうと、正子さんが傷つくし、嫌な気持ちにさせてしまう。



知らせた方がいいよ！本当の友だちなら・・・！

## 気象キャスター土井さんの出前授業

KFB 福島放送、土井さんの環境問題を考える



## 予告なしの火災想定 避難訓練

郡山消防署のご指導「自分で自分の命を守る」

